

夢が花咲き 泉 知の 花 わく

進んで考える子・共に助け合う子・元気でたくましい子



第 15 号
2023. 12. 8
文責：校長（門田）

「 金魚は 何匹？ 」

12月になりました。氷点下の朝も増えてきました。登校してくる子ども達の中には、水たまりから拾ってきたのでしょうか「校長先生、ホラ。」と、手にした氷を見せてくれる子もいます。

県内では先月末段階のインフルエンザの流行状況が「警報レベル」、一関地域も「注意報レベル」となっています。地域内の小・中学校での学年・学級閉鎖も聞かれるようになっていきます。本校においても罹患する児童が散見されますが、比較的落ち着いた状況です。これも各ご家庭が、「**お子さんの体調管理と、風邪の初期症状が見られた段階での積極的な欠席判断**」をしてくださっているおかげと感じています。

学校でも、「定期的な換気」「手洗いとアルコールでの手指消毒」「必要に応じたマスク着用」等の感染対策をとっていきます。登校後に風邪症状が見られた場合には、早退の連絡を差し上げます。ご理解とご協力をお願いします。

さて、昨日、7日（木）の全校朝会ではこんな話をしました。

もんだいです。

● 金魚が
7匹います。



● 3匹もらいました。



● いま、何匹いますか？

こたえは何匹でしょう？

子ども達に訊いてみると、こんな答えがかえって

きました。

- こたえは 10 匹。
はじめに 7 匹いて、3 匹もらった。
増えるから「 $7+3=10$ 」で 10 匹。
- こたえは 4 匹。
7 匹から 3 匹もらったから、減る。
「 $7-3=4$ 」で 4 匹。

「2つの考えが出されたねえ。『まだ、あるよ。』って人は、いるかな？」と訊くと、こんな答えがかえってきました。

- こたえは 3 匹。
「いま、何匹いますか？」って訊かれているんだから、もらって「持っている」金魚の数だから「3」。

さて、この問題の正解は何匹でしょう？ 10匹・4匹・3匹、どのこたえも「それ、間違ってる！」とは言えません。「正解！」とは言えなくとも「うん。それもアリだよ。」です。

これからの「答えの無い・予測不可能」な時代を生きていくには、「1つの答えの出し方」を知っていることより、「多様な考え方」ができること「他者と協働」できることとされています。

この金魚の問題も、その簡単な一例です。朝会のお話を、次の言葉で締めくくりました。

いろいろな考え方があるね。自分とは、ちがう考えを聴くことができるから、勉強は楽しいんだね。「まちがってたら・・・」なんて心配しないで、お互いの考えを聴き合って、楽しく勉強していきましょう。

一人一人が主役になった 学習発表会



11月25日（土）、花泉小学校としての1回目の学習発表会が行われました。大人数でのステ



ージ発表となります。基本的には「①学年の学習の様子が伝わるステージ発表にする。②常に全員の顔が見えるようにする。（会場を常に明るくす

る。)③入退場・ステージ準備も発表と考える。

(ステージ幕は基本開け放しにする。)」との考え方で各学年での発表を工夫しました。



校外学習での気づきから、調べ学習を通して深め、伝え方も工夫したこと。学年の特色がよくあらわれ、成長の様子を感じていただけたのではないのでしょうか。



国語で学習した物語の音読劇や詩の群読、外国語や音楽・理科等、各学年での教科学習の様子を組み合わせた発表。

総合的な学習の時間や



保護者の皆さんから寄せられた感想も、すべて目を通させていただきました。たくさんのお褒めの言葉をいただき、子ども達のがんばりが届いたこと、とてもうれしく感じました。

運営面には、いくつかのご意見をいただいています。

次年度の参考にさせていただきますが、検討を重ねたうえでの今年度の運営です。ご希望にはなかなか添いかねることをご理解ください。

○「作品展示もあれば・・・」

- ・同時期に、花泉各地区で開催された「市民センター祭」に各地区児童の絵画・習字作品を貸し出していました。また、千厩体育館での「一関地方児童生徒造形作品展」にも児童作品が展示されていました。来年度も、同時期に並行して開催されると思われます。是非、そちらへ足をお運びください。

○「児童クラブのスペース」

- ・「小さい子がいるので良かった。」といただきましたが、「画面が不鮮明。」とも。画面が一番大きいので、あのモニターにしたのですが、テレビと比較すると画素数が少なかったのかもしれませんが。大型テレビの方が鮮明だったかもしれませんね。
- ・映像は、「観客席の邪魔にならないように。」と、来賓席ヨコに据え付けた学習用タブレットのカメラ

映像を Wi-Fi で送信したものでした。ビデオカメラをつかっただけの撮影ではないため、ズームやアングルの変更はできかねました。

○「イス・ござ・入れ替え時間」

- ・イスとござは、ありっけを並べました。「足りない。」との声はありませんでした。臨時総会後は片づけのご協力ありがとうございました。ござ席では、後から来る方のために前に詰めていただく等、ご協力いただきました。学年の発表後に自然と譲り合いも行われていました。
- ・400席近くのイス席と、ござ席を準備することができたため、学校としては「学年ごとの保護者の入れ替え」は想定しておりませんでした。県内でのインフルエンザ流行が報道されていたので「マスクの着用」はご協力いただきましたが、自発的に行動されたのだと推測いたします。

○「タイムテーブル・駐車場」

- ・「学年間の時間が短い。」といただきました。入れ替え時間は5分間ずつ取りました。仮に倍の時間とすると、それだけで全体が30分うしろに伸びてしまいます。全体の終了時刻を変えないのであれば、学年の発表時間を短くすることとなります。それはそれで見ごたえがなくなるのでは。
- ・駐車場は、大きな混乱はなかったようです。体育館・校舎周辺に駐車した方には、帰り道に迷われた方もいたようです。事前の情報が不足していました。「駐車場係がいた方が・・・。」といただきました。当日は用務員2名で対応しました。増員となると、PTAに協力いただくこととなります。
- ・「朝、入場待ちの列が・・・。」といただきました。これは、まったく想定外でした。来年度は列の並び方について、対応策を考えたいので事前にお知らせします。

今回の発表会を通して花泉小学校の学習発表会のスタイルについても、ご理解いただけたものと思います。次年度も、それぞれの学年で工夫を凝らした発表をお届けしたいと思います。

紹介します

12月1日(金)から、新しい職員が加わりました。講師の小林 律(りつ)です。

今年度末(3月)までの本校勤務となります。海外での生活も経験があり、英語はペラペラです。